費用進行基準による振替額	運営費交付金収益	9,677,434	①費用進行基準を採用した業務：全ての業務 ②当該業務に係る損益等 ア）損益計算書に計上した費用の額：9,677,434（業務費：6,663,320、一般管理費：3,014,114） イ）固定資産の取得額：222,670,854（建物205,911,268、構築物9,231,086、機械及び装置6,079,500、工具器具備品1,449,000）
	資産見返運営費交付金	222,670,854	
	資本剰余金	—	
	計	232,348,288	
会計基準第81第3項による振替額		503,118,153	中期目標期間の最終年度であることから、独立行政法人会計基準第81第３項の規定に基づき、運営費交付金債務残高の全額を収益化
合計		735,466,441	

ウ）平成22年度交付分

（単位：円）

区分		金額	内訳
業務達成基準による振替額	運営費交付金収益	—	—
	資産見返運営費交付金	—	
	資本剰余金	—	
	計	—	
期間進行基準による振替額	運営費交付金収益	—	—
	資産見返運営費交付金	—	
	資本剰余金	—	
	計	—	
費用進行基準による振替額	運営費交付金収益	6,101,368,939	①費用進行基準を採用した業務：全ての業務 ②当該業務に係る損益等 ア）損益計算書に計上した費用の額：6,030,478,003（業務費：4,724,268,731、一般管理費：1,299,853,714、その他：6,355,558） イ）リース債務の減少に係る計上額：70,837,516 ウ）預託金（自動車リサイクル料）に係る計上額：53,420 エ）固定資産等の取得額：1,393,569,415（家畜仮勘定1,138,489,971、建物29,771,373、構築物67,012,103、機械及び装置97,855,325、車輌運搬具10,832,468、工具器具備品21,878,930、建設仮勘定8,647,222、棚卸資産（種子）19,082,023）
	資産見返運営費交付金	1,393,569,415	
	資本剰余金	—	
	計	7,494,938,354	
会計基準第81第3項による振替額		309,901,646	中期目標期間の最終年度であることから、独立行政法人会計基準第81第３項の規定に基づき、運営費交付金債務残高の全額を収益化
合計		7,804,840,000	

⑦　運営費交付金以外の国等からの財源措置の明細

(1)　施設費の明細

（単位：円）

区分	当期交付額	左の会計処理内訳			摘要
		建設仮勘定見返施設費	資本剰余金	その他	
施設整備費補助金	112,926,800	112,926,800	—	—	
計	112,926,800	112,926,800	—	—	